

A Jewel Box from Europe
Treasures from
the collections of
the Prince of
Liechtenstein



ヨーロッパの宝石箱

2020

3/6 FRI

九州初

4/19 SUN

会期中無休

大分県立美術館

リヒテンシュタイン 侯爵家の至宝展

【会場】大分県立美術館 3階 展示室B 【時間】10:00～19:00(入場は閉館の30分前まで) ※金・土曜日は20:00まで開館

【入場料】一般 1,200(1,000)円／大学・高校生 800(600)円／中学生以下無料

※()内は前売りおよび有料入場20名以上の団体料金

※大分県芸術文化友の会 びび KOTOBUKI 無料(同伴者1名半額)、TAKASAGO 無料、UME 団体料金

※障がい者手帳等をご提示の方とその付添者(1名)は無料 ※学生の方は入場の際、学生証をご提示ください

【主催】公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団・大分県立美術館

【共催】大分合同新聞社、OBS 大分放送 【協賛】YKKAP、日本ヒルティ、ライブアートボックス

【後援】駐日スイス大使館、駐日オーストリア共和国大使館、オーストリア文化フォーラム、大分県、大分県教育委員会、

NPO 法人大分県芸術振、西日本新聞社、NHK 大分放送局、テレビ西日本、エフエム大分、J:COM 大分ケーブルテレコム株式会社

【協力】日本通運、全日本空輸、日本リヒテンシュタイン協会

ヨーロッパの宝石箱、珠玉のコレクション

世界で唯一、侯爵家(君主)の家名が国名となっているリヒテンシュタイン。スイスとオーストリアにはさまれた小国ながら、世界でも屈指の規模を誇る個人コレクションを有し、その華麗さが宝石箱にもたとえられ世界の注目を集めています。

本展は、侯爵家秘蔵のルーベンス、ヤン・ブリューゲル(父)、クラナハ(父)を含む北方ルネサンス、バロック、ロココを中心とする油彩画と、ヨーロッパでも有数の貴族の趣向が色濃く反映された、ウィーン窯を中心とする優美な陶磁器など、合わせて約126点が展示されます。絵画と陶磁器の共演は、優雅さとつろぎが調和する貴族の宮廷空間へと誘うことでしょう。



ルーカス・クラナハ(父)《聖バルバラ》
制作年不詳、油彩・板



ペーテル・パウル・ルーベンスと工房《ペルセウスとアンドロメダ》
1622年以降、油彩・キャンヴァス



ヤン・ブリューゲル(父)《市場への道》
1604年、油彩・銅板



フェルディナント・
ゲオルク・ヴァルトミュー
《イシュル近くの
ヒュッテンエック高原からの
ハルシュタット湖の眺望》
1840年、油彩・板

ヨーゼフ・ノイゲバウアー
《リヒテンシュタイン侯
フランツ1世、8歳の肖像》
1861年、油彩・キャンヴァス



ウィーン窯・帝国磁器製作所、ゾルゲンタール時代
《カウニッツ＝リートベルク侯ヴェンツェル・アントンの
肖像のある喫煙草入》1785年頃、硬質磁器



磁器:中国・景德鎮
金属装飾:イグナーツ・ヨーゼフ・ヴェルト
《青磁金具付大壺》
本体:清王朝(1644-1912)、青磁
金属装飾:1760-70年頃、
鍍金されたブロンズ



磁器:中国・景德鎮
金属装飾:イグナーツ・ヨーゼフ・ヴェルト
《染付花文金具付燭台》
本体:順治年間(1644-1661)、磁器
金属装飾:1775/1785年、鍍金されたブロンズ



ウィーン窯・デュ・パキエ時代
《カップと受皿(トラブルーズ)》
1725年頃、硬質磁器

◎ 関連イベント

記念講演会「リヒテンシュタイン侯爵家の美術コレクション」

2020年3月6日(金) 13:00~14:30 (予定)

講師:ヨハン・クレフトナー氏(本展監修者、リヒテンシュタイン侯爵家コレクション、フッドワーツ/ウィーンディレクター)

会場:大分県立美術館 2階 研修室 定員:80名(事前申込/先着) 参加費:無料

申込方法:お電話(097-533-4500)またはapp@opam.jpへ、件名にイベント名、
メール本文にお名前とご連絡先をご記入の上、お申込みください。

定員に達し次第、締切とさせていただきます。 ※予定は変更となる可能性もございます。予めご了承ください。

担当学芸員によるギャラリートーク

2020年3月14日(土)、28日(土)、4月11日(土)、18日(土) いずれも14:00~15:00

会場:大分県立美術館 3階 展示室B 参加費:無料(要観覧券)、申込不要

リヒテンシュタイン展をご覧の方はコレクション展無料!

本展会期中に限り、半券提示でコレクション展を無料でご覧いただけます。

令和元年度コレクション展VI「美の女神たち」

2020年2月7日(金)~4月7日(火) 休展日:3月4日(水)

会場:大分県立美術館 3階 コレクション展示室

令和2年度コレクション展についてはホームページでお知らせします。



JR大分駅府内中央口(北口)から徒歩15分
大分1Cから車で10分

【チケット(前売券・当日券)販売場所】大分県立美術館、iichiko総合文化センター1Fインフォメーション、大分合同新聞社本社受付・同プレスセンター、トキハ会館3Fプレイガイド、豊後プロパン「ビートパワー」、エトウ南海堂、大分市府内五番街商店街振興組合、NPO法人大分県芸術振、大分県職員消費生活協同組合、ローソンチケット(Lコード:83397)チケットぴあ(Pコード:769-573)

OpAM 大分県立美術館
Oita Prefectural Art Museum

〒870-0036 大分市寿町2番1号 Tel: 097-533-4500 Fax: 097-533-4567 <http://www.opam.jp>

